※令和4年度以降入学生用

学校番号	1003

令和　5　年度　　国　　語　　科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	2　単位	年次	1　年次
使用教科書	「現代の国語」（第一学習社）						
副教材等	「常用漢字フォルダ」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して自ら考え、周りの人と共同で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」を身につけてください。
・漢字については家庭学習が中心になります。予習復習を怠らないようにしましょう。
・授業中のノートには、板書を書き写すだけではなく、授業のポイントや自身で気づいたこと、クラスメイトの発言内容などを書き込み、教材理解の参考にしてください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
⑴実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
⑵論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
⑶言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者の関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
			知（a）	思（b）	主（c）
1	筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。 ［教材］「本当の自分」幻想	a:例示などの修辞を理解する。 b［　読　］:内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c:粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。	定期考査 漢字テスト	定期考査 リフレクションシート	授業態度 指名音読 ノート提出
	相手により伝わりやすい表現方法を理解する。 ［教材］話して伝える	a:話し言葉の特徴や論理的な表現方法を理解する。 b［話／聞］:目的に応じた表現を把握し、説得力のある表現方法について理解する。 c:学習課題に沿って話し合いや説明をしようとしている。	話し言葉・書き言葉テスト 敬語テスト	話し合いリフレクションシート	授業態度 発表・報告

1	下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。 ［教材］ 羅生門	a:語彙を豊かにし、比喩などの修辞を理解する。 b[　書　]:自分の考えが的確に伝わるよう、表現を工夫している。 c:自分の意見を論述するために、文章の内容や構成等を積極的に捉えようとしている。	定期考査 漢字テスト	定期考査 説明文・リフレクションシート	授業態度 指名音読 ノート提出
	東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる著述の方法を把握する。 ［教材］ 水の東西	a:文章の効果的な組立て方や接続方法を理解している。 b[　読　]:著述をもとに構成などを的確に捉え、要旨や要点を理解している。 c:対比型小論文を粘り強く読み、学習課題に沿って論理展開を分析しようとしている。	定期考査 漢字テスト	定期考査 リフレクションシート	授業態度 指名音読 ノート提出
2	時代背景への理解を深めるとともに、人の内面に潜む恐怖とは何かを読み解く。 ［教材］ 鏡	a:語彙を豊かにする。 b[　書　]:自分の考えが的確に伝わるよう、表現の仕方を工夫している。 c:自分の意見を論述するために、文章の内容や構成等を積極的に捉えようとしている。	定期考査 漢字テスト	定期考査 説明文・リフレクションシート	授業態度 指名音読 ノート提出
	科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。 ［教材］ 「文化」としての科学	a:主張と論拠、個別と一般化など、情報間の関係を理解する。 b[　読　]:科学や技術について述べた文章から、自分の考えを論述する方法を学ぶ。 c:文章の構成をつかみ、学習課題に沿って説明しようとしている。	定期考査 漢字テスト	定期考査 リフレクションシート	授業態度 指名音読 ノート提出
	構成を把握し、3人の人間の思いを読み取るなどして、自分の意見や考えを論述する。 ［教材］ 砂に埋もれたル・コルビュジエ	a:語彙を豊かにし、文章の効果的な組立て方や接続方法を理解している。 b[　書　]:自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、説明の仕方を工夫する。 c:自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。	定期考査 漢字テスト	定期考査 本紹介プレゼン・リフレクション シート	授業態度 指名音読 ノート提出
	情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。 ［教材］ 現代の「世論操作」	a：推論方法を理解している。 b[　読　]:内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:現代社会の課題を把握し、学習課題に沿って説明しようとしている。	定期考査 漢字テスト	定期考査 リフレクションシート	授業態度 指名音読 ノート提出
	表記・表現の基本ルールを理解し、相手に情報を適切に伝える文章の書き方を習得する。意見文の書き方を理解し、実践し、評価する。 ［教材］ 書いて伝える	a:書き言葉の特徴を踏まえ、正確さなどに配慮した表現について理解を深めている。 b[　書　]:根拠の示し方や説明の仕方など表現方法を工夫している。 c:書いた文章を進んで批評し合い、批評を踏まえて表現方法を工夫しようとしている。	表記・表現 法テスト	話し合い 手紙文 意見文	授業態度 発表・報告
3	筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。 ［教材］ フェアな競争	a:文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[　読　]:内容や構成などについて的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:接続の仕方に注意して内容・構成を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	定期考査 漢字テスト	定期考査 リフレクションシート	授業態度 指名音読 ノート提出
	改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連付けながら理解したことをまとめる。 ［教材］ 法律の改正に関わる文章を読み比べる	a:推論の仕方について理解し、使っている。 b[　読　]:内容や構成などについて的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。	文章比較 シート	リフレクション シート	授業態度 発表・報告
	労働問題にかかわる資料を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の情報を関連づけて理解したことをまとめる。 ［教材］ 日本の労働問題に関わる資料を読み比べる	a:推論の仕方について理解し、使っている。 b[　読　]:内容や構成などについて的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:複数の図表を伴う文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。	図表の読み 取りシート	リフレクション シート	授業態度 発表・報告

※　表中の観点について　　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度

※　単元の評価規準[b]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入してください。

※　年間の各領域時間数　　・話すこと／聞くこと　…　(　20　)時間

・書くこと　…　(　35　)時間

・読むこと　…　(　15　)時間